中部労働(同)委員会

松沢病院 爭議ニュース

22 MAY 1930

松沢病院爭議團本部

俊坊を奪ひ返せ!!

諸君!

かねて白熊になって居た病院の大衆は遂に昨夜二人の勇敢な行動隊の輝ける斗士俊坊の奪還を敢てサーベルと凶視と天ぐりでさらって行きやがった。

アイ憎其ノ場の仇ノ行動隊員がゐなかったのだがもしゐたら見つけ次第サーベルと凶視の部隊をタップリ報ってやったのだ無念至極だ、

諸君!

吾々が利益を獲得するためはなかくまでしっぱりとやらねばならないのだ、歯向ふ者は犬と同じ穴にあて俺達の一味の連帯発展向上を妨げ様とするのだ、悪になった人達はこれからどうしても喰って行くんだ出来の不出来で完全に生活を奪はれた人達はおく山俺達はたゞ者の權利を主張してやってゐるんだ

ところがどうだ官犬と凶視の奴等は私々の斗士を入く検束ーでの間することで俺達働く者の要求權利を因果に踏み潰そうとしてゐるんだ。

諸君!

今回俺達は世田谷家の調べ室で松沢病院金銭書員の金責任をあっぱいきな双肩に負って力ーたり隠れたりしてゐるんだ、

諸君!

吾々働く者の階級的利益は吾々の唯一の武器團結の力によってがっちりと腕を組み合すこと絶の絶対的な団結力の前に一味の敵の力は吾力は

松沢の姉妹へ!

XX堂病院新設

姉さんが志願看護婦の募集ーー

外科の同僚もなく子ども

い待遇に同情ーと今回

新設XX病院の姉妹

も決議ーて支援ーて病院

来てゐる、　XX病

セニベイを送ってきたが、

紙を送って来た。

私達も小任級五円

安会ではありがたくもなく

かり脱出ーの中退出出来ない

ば俺ーすいるまそれ

手あるとれ物に解放ーれて

松沢病院爭議